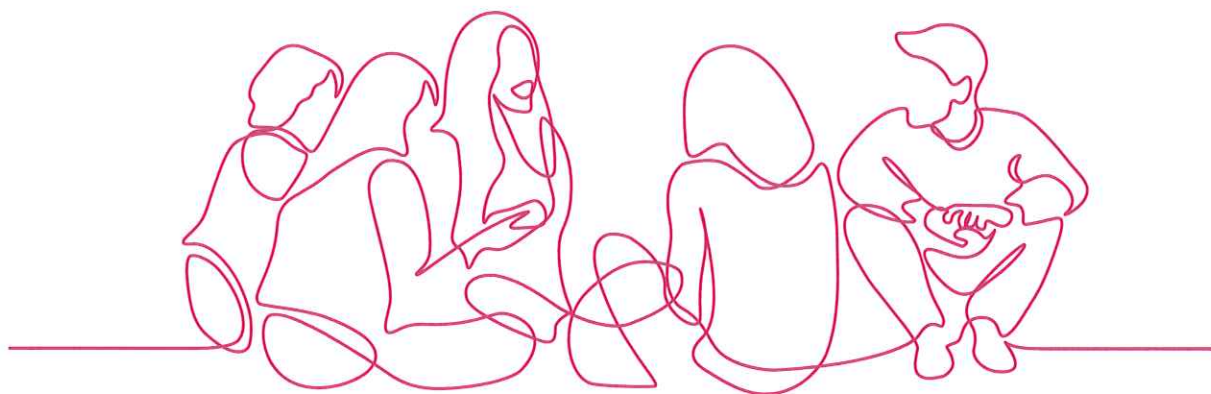


越境して 語り合う

札幌市内の 文化施設

2024年11月16日(土)
13時00分～16時00分

会場
北海道大学オープンイノベーションハブ
「エンレイソウ」メインラウンジ
(札幌市北区北11条西8丁目)



佐々木 秀彦

アーツカウンシル東京企画部企画課長。江戸東京博物館、江戸東京たてもの園、東京都美術館の学芸員を経て現職。専門は文化施設論、文化資源論。国や自治体の文化施設、文化施設にソーシャル・キュレーションの視点で関わる。『文化的コモンズ』(みすず書房)を2024年3月に上梓。

浅野 隆夫

札幌市役所プロジェクト担当部長。電子図書館や本を貸さない不思議な図書館を作り、現在はポップカルチャーに取り組む。ミュージアム、ライブラリー、ビジネスを組み合わせた札幌ならではの形を目指す。

松本 桜子

札幌文化芸術交流センター SCARTS 事業係長。マルタ共和国での生活、静岡文化芸術大学研究員等を経て現職。博士課程にて文化政策における劇場の役割を研究。SCARTS の立ち上げ、相談サービス等の活動支援事業や調査研究に携わる。

山崎 真実

札幌市博物館活動センター学芸員。修士課程修了後、半年の研究生＝就職浪人(?)を経て、2001年10月から現職。主に市民向け行事や展示の企画・製作・実施の試行錯誤の現場と、札幌市の自然史系博物館計画の整備推進に携わる。

司会・コーディネーター

佐々木 亨 (北海道大学文学研究院 特任教授)

『文化的コモンズ』って何だろう。この本の筆者の佐々木秀彦さんと、札幌市の3つの文化施設(博物館、劇場・ホール、図書館)のスタッフが越境して語り合います。専門人材育成や組織のマネジメントに関することから、施設の役割の再定義は必要ないのかまで、地域にとって大切な文化施設のカタチを編み直していきます。

Zoomによるオンライン配信もあります
右のフォームからお申込みできます

申し込み方法

参加無料。事前のお申込みが必要です。
締切は、2024年11月14日(木)13:00です。
右のQRコードより申し込みフォームへとお進みください。

お申込みは
こちらから!



お問い合わせ先

〒060-0810 札幌市北区北10条西7丁目
北海道大学文学研究院 内
「プラス・ミュージアム・プログラム」事務局
Mail plusm@let.hokudai.ac.jp TEL 011-706-3017

